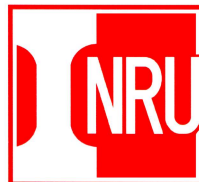


# 大幅賃上げを勝ち取ろう！ 労働条件を改善させよう！



## 国労西日本

国労西日本本部

NO. 399

発行責任者 植田 重信  
編集責任者 大北 真也

国労西日本HP



国労西日本

検索



TUNAGを利用中  
組合員の皆さん登録しよう  
登録は西日本本部または地方本部へ

### 26春闘は再雇用者等に目を向けた改善を！

国労は1月27日（火）、ニューウェルシティ湯河原において第196回拡大中央委員会を開催し、今後行なわれる26春闘の交渉に向けた統一重点要求や具体的な闘いを決定しました。

「一度退職している」「責任が違う」理由にならない！

国労西日本本部は26春闘に向けて、2月7日（土）に開催する第46回拡大委員会において、要求等を議論して決定し申し入れを行なっていく予定です。交渉では、大幅賃上げ獲得、職場の労働条件改善等に向けて議論していきます。昨今の回答を見ると若手に手厚い回答ばかりされていますが、シニア層の改善がなければ技術継承もなかなか進みません。私たちは技術継承が出ていない

精勤・精励手当改善を！



来ている。私たちが技術継承が出ていない

もやっってほしいと言いな



がら低すぎる」など多くの不満の声があります。

「一度退職をしている」

「社員と責任が違う」等と交渉時に言いますが、仕事の現状をしっかりと見てほしいものです。私たちはシニア社員でも契約社員でもしっかりと業務を行なっています。シニアだからとか契約だからとか言って利用者への対応も変えていないし、利用者から見ても同じ「JR社員」ですよ。

### 〇〇に伝えたいことコーナー

「回想」

この時期、過去の春闘運動について思い出す。「国民春闘」を掲げ総評を中心に単産・産別を超えた取り組みが全国・全職場で展開されていた。国労では青年部が中心となり「生活実態・点検手帳付」の運動が取り組まれ、生活実態・管理者の言動等々点検し、職場での討論集会で要求の根拠などを明らかにし、同時に点検・摘発活動も行ないながら要求作りがされた。また、職場闘争の総結集として中央集会（中央行動）が取り組まれ、春闘への体制が構築され活気があった。現在、国労組織の減少はありつつも、身近に感じられる職場での繋がり、職場での取り組み、「こだわり」を持つた国労運動を根付かせ、春闘や組織強化・拡大に結びつけ労働運動を継承・発展させるよう努力したい。話題は変わるが身体が健康であるからこそ組合活動等ができる。組合活動とはいえ「暴飲暴食」は控え、自分自身の身体は常に労い、健康であることが一番である。（体験談）・・・（博）

# 衆議院解散 2月8日投開票

各党や候補者の意見を聞いて投票に行こう！

この時期に選挙とは：

1月19日、高市首相が23日に衆議院解散することを正式に表明しました。

1月27日に公示を行ない、2月8日投開票で行なわれます。

就任した10月には「今すぐ解散どうのこうの」と言っている暇はない」と発言しながらも、解散して国民に真意を問うとして解散を表明しました。2月に行なわれるのは36年ぶりとなります。



新党結成の動き：

「立憲民主党」と「公明党」が新党を結成するとして会談し1月16日に新党



「中道改革連合」を誕生させました。

これまで以上に国民が関心をもってユースを見て選び、投票へ行けばいいのですが、この時期は天候にも注意が必要です。雪国では空港の閉鎖もあり得ます。足止めを食らう可能性もあり、この時期の選挙は大変であることは理解できます。もしも警報級の天気の場合でも投票に行きましようと呼びかけるのか、支持率だけで投票率は気にせず支持が高いから勝てるか、と見ているのか：なかなか今回の解散総選挙は理解ができません。物価高対策を最優先にするのならば解散して止めている場

合よりも、予算も決めて今後しっかりと議論を前に進め対策を行なっていくことが大事ではないでしょうか。

大阪ではまたか：

解散総選挙に合せて大阪では、ダブル選が行なわれることが決まりました。

1月16日に吉村大阪府知事と横山大阪市



長がそれぞれ辞職を届け出し「大阪都構想の挑戦をしたい」として出直し選挙が計画されています。大阪市を廃止し、特別区に再編する大

阪都構想は2015年、2020年に大阪市民を対象に住民投票が行なわれ、反対多数で否決されています。過去には「3度目挑戦することはありません」と主張しながらも今回出てきた話に市民の声も呆れた声が多く聞かれます。

国民が主役の政治へ！

任期途中で解散、また選挙を行なうことは税金の無駄使い



でしかありません。私物化政治から脱却し、国民主役の政治へと変えなくてはなりません。国民がのぞんでいることは、選挙のことよりも物価高騰に対する対応ではないでしょうか。

## 第46回 拡大西日本本部委員会

2026年2月7日（土）

11：00～

国労大阪会館 3階 大会議室  
及びWEB

## 労働講座

2026年2月7日（土）

9：30～（9：00開場）

「人口減少が進む中での  
ローカル線の現状と  
存続に向けた課題」

講師：上岡 直見 氏  
（環境経済研究所代表）